

# しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団  
(しまね県民活動支援センター)  
<https://www.teiju.or.jp/>

2020

3月号 Vol.143



## 今月の見どころ

P1. 「地活っちゃんが行く！」知っていますか？  
そもそもSDGsって何だろう！？

P2. 地域づくり応援助成事業採択団体決定！しまね田舎  
ツーリズムレポート・オールスター祭のご案内

P3. 助成金・イベント情報

P4. 島根で頑張る人  
株式会社 石見造園 野村大輔さん



## 第4回 地活っちゃん がいく！

知っていますか？

## そもそもSDGsって何だろう！？



「SDGs」という言葉を耳にする機会が増えてきましたが、まだまだ認知度は低く、言葉の意味だけでなく、身近でどんな取り組みがあるか、実はよく分かっていないという人も多いのでは？SDGsは私達ひとりひとりに密接に関わっている問題です。まずはSDGsについて知ることから始めてみませんか？

SDGs  
とは何？

エスディーゼーズ

# SDGs

### 持続可能な開発目標

Sustainable Development Goals

SDGsとは、貧困や不平等、格差、気候変動などのさまざまな問題を根本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。

★2015年に国連で採択された「2030年までの達成をめざす17の目標」

★キーワードは「誰ひとり取り残さない」

誰が関係するの？

国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもを含めた**全ての人**が、それぞれの立場で行動することが求められています！

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17の目標って！？



まずはSDGsを知ることから！



詳細はこちら

SDGsの話も聞けるよ！

## 地域づくりオールスター 2020

3月15日(日)

10:00~16:15  
朱鷺會館(出雲市)

<https://furefure-shimane.jp/>

### 分科会テーマ 教室⑤ 「SDGs de 地方創生」

(株)山陰合同銀行 井上 光悦さん

地方だからこそできる身近な取組や事例を分かりやすく紹介します。

10:45~ (事例発表: 55分  
交流・移動: 20分)

## 島根県内でSDGs

どんな取組みが！？

★『**『中海の再生に向けてSDGsの視点から次世代と共に考える』**講演・シンポジウム

主催：認定NPO法人自然再生センター

2019年12月15日(松江市で開催)

※イベントは終了しています。 レポート▶

<https://www.sizen-saisei.org/3063/>



★SDGsローカルツアー

「ソトコト」と環境省がタッグを組んで、SDGsやソーシャルな取り組み、地域の未来を楽しく取り上げるトークイベント

2020年1月30日(益田市で開催)

※イベントは終了しています。

★島根大学

島根大学×SDGs専用ページ開設

『SDGs島根大学の取り組み紹介』



<https://www.shimane-u.ac.jp/introduction/policy/SDGs/>

★『**『ゲームで学ぶSDGs de 地方創生』**

ゲームを通じてSDGsを身近に体験できます。

2020年3月1日(松江市で開催予定)

問合せ：松江商工会議所産業振興課

全国各地で開催中▶



※詳細は、各サイトをご覧ください。



# 地域づくり応援助成事業採択団体決定しました！

1月22日（水）に松江テルサで審査会が行われ、7事業が採択されました。採択されたのは以下の団体です。今後のさらなる展開が注目されます。地域の皆さま、ぜひ応援をよろしくお願いいたします！

所在地	団体名	事業名
雲南市	SPICE LAB.	スパイスを活用した地域活性&農業魅力化プロジェクト
雲南市	うんなん市民財団設立準備委員会	市民財団による“誰もが”参画できるまちづくり
雲南市	城名樋会	城名樋山を活用した、つながり広がる斐伊の郷づくり事業
邑南町	特定非営利活動法人江の川鐵道	鉄道公園魅力化を通じた関係人口創出・拡大事業
邑南町	はすみ特産センター協同組合	有害鳥獣捕獲の新たな仕組みづくりと特産品開発
益田市	豊かに、生きる。	若者に「ふるさと」を届けるプロジェクト
津和野町	思うは招こう会	T S U W A N O 探究事業



7団体が採択決定！おめでとうございます！

◀審査会プレゼンの様子



しまね地域活動支援応援サイト「フレフレしまね」では、頑張っている団体、事業を検索できます！

しまねの地域づくり団体を探す▶



## しまね田舎ツーリズム第3回県内研修会 文化交流企画

レポート

### 「作って食べて学ぶうずめ飯とわさび漬け」



2月5日（水）に斐川環境学習センター（出雲市）で、田舎ツーリズムの文化交流として益田市匹見町のわさびを使用した調理体験を行いました。講師の三好成子さん（料理研究家、しまね田舎ツーリズム実践者）による、ユーモアたっぷりの活動の様子や郷土料理の解説、レシピ紹介などを通して、匹見町についての興味や関心を深める機会となり参加者同士の交流も生まれました。「さっそく作ってみたい」と大好評の研修会でした。



#### 匹見わさびの「うずめめし」

三好さんのレシピは、人参、ごぼう、なめこ、しいたけ、さといも、鶏ササミと具沢山のものが特徴。だして煮上がった具材を丼に入れ、生わさびをたっぷり埋め込み、ごはんを盛りフタをしたら出来上がり♪

#### 「わさび醤油漬け」

「辛さのコツは？」70℃のお湯をかけて3～4分おき、湯を捨て、鍋にフタをし、しっかり振ること！強烈な刺激で、調理しながら、涙が溢れます。

#### 参加者の感想

- 「楽しく郷土料理が学べました。」
- 「参加者それぞれの取り組み、田舎暮らしの楽しみ方が発表されて面白かった。」
- 「やはり、昔ながらの食事や、ものづくりは、いいなあ。」「楽しかった！」
- 「うずめめしという料理の幅が増えました！」
- 「わさびの扱い方や、すり方を学べて勉強になった」



まずは三好さんのお話「なんにもないのが道川～こんな所が面白いよ～」



石見の郷土料理を学び、味わう素敵な時間でした♪

## 切間近です！ 地域づくりオールスター祭！

朱鷺会館(出雲市)

3月15日(日) 10:00-16:15



申込期限 3月5日まで  
皆さん、今すぐ  
お申し込みください！  
まだ、間に合います♪



#### 今月の和歌

またきたよ ご近所からの おすそ分け 困る妻には 隠せぬほほえみ (島根県松江市 奈良井健悟さん)  
第4回農業・農村はかっこいい！和歌募集 入選作品



## 第14回 読売あをによし賞

- 締切日：令和2年2月29日(土)必着
- 対象：かけがえのない文化遺産を様々な現場で守り伝え、卓越した業績を上げた人。  
(分野、自薦・他薦、個人・団体を問わない。)
- 表彰：読売あをによし賞(賞金300万円と記念品)、奨励賞(賞金100万円)、特別賞(記念品)
- 問合せ先：読売新聞大阪本社編集局  
「読売あをによし賞」事務局  
TEL：06-6366-1711  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4188>



## こどもの未来創造基金 児童養護施設等助成金

- 締切日：令和2年2月29日(土)必着
- 対象：児童養護施設等(児童養護施設、乳児院、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム)が、子ども達の教育の充実を図り、将来の社会生活に有用と期待される設備等の購入及び活動
- 助成金額：上限100万円
- 問合せ先：(公財)こどもの未来創造基金 事務局  
TEL：03-6712-7763  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4203>



## 2020年度 緑の募金助成

- 締切日：令和2年3月15日(日)当日消印有効
- 対象：森づくりや人と自然がつながる社会づくりを応援①一般公募事業(森林整備・緑化推進)②一般公募事業(国際協力)③特定公募事業(災害に強い森林づくり事業/森林整備・緑化推進)④都道府県緑推推薦事業(子供達の未来の森づくり事業)
- 助成金額：1事業あたり上限①200万円②300万円③300万円④100万円
- 問合せ先：(公社)国土緑化推進機構 募金担当  
TEL：03-3262-8457 FAX：03-3264-3974  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4214>



## 2020年度 タカラ・ ハーモニストファンド助成

- 締切日：令和2年3月31日(火)必着
- 助成内容：日本国内の(1)森林・草原・木竹等の緑を保護、育成する(2)海・湖沼・河川等の水辺の良好な自然環境を整備する(3)緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するための活動または研究。
- 対象：具体的に着手の段階にある、営利を目的としない活動・研究。活動及び研究主体の資格を問わないが、個人・任意の団体でその他条件あり。
- 助成金額：総額500万円(10件程度)
- 問合せ先：公益信託タカラ・ハーモニストファンド 事務局  
TEL：075-211-6231 FAX：075-212-4915  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4218>



## 第32回 地域福祉を支援する 「わかば基金」

- 締切日：令和2年3月31日(火)必着
- 対象：地域に根差した福祉活動を展開しているグループ、任意のボランティアグループまたはNPO法人
- 助成金額：①支援金部門1グループ最高100万円(50グループ予定)②災害復興支援部門1グループ最高100万円(20グループ予定)③リサイクルパソコン部門1グループにつき、3台まで(総数50台支援予定)
- 問合せ先：(社福)NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL：03-3476-5955  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4213>



## 2020年度 公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団助成

- 締切日：令和2年3月31日(火)当日消印有効
- 対象：日本の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動および調査・研究活動において、有効な成果が期待できる事業に対し、補助的な援助を行う。
- 助成金額：1件あたり30万円～200万円程度
- 問合せ先：(公財)ポーラ伝統文化振興財団 事務局  
TEL：03-3494-7653  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4217>



## 自然体験活動 リスクマネジメント研修会

- 自然体験活動の本音!? アイスブレイクの本質から自然体験活動のリスクマネジメントまで
- 開催日時：令和2年3月8日(日)9:00～17:00(8:30受付)
  - 講師：佐藤しのぶ氏(くにびき自然学校代表)
  - 会場：美保関支所2階大会議室・みどり山  
(松江市美保関町下宇部尾61-2)
  - 参加費：無料
  - 主催：ミホツ姫命稲穂の会
  - 問合せ先：ミホツ姫命稲穂の会 熊崎(美保関支所地域振興課)  
TEL：0852-55-5740  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/4181>



## しまね田舎ツーリズム 応援団・実践者同窓会

- 「しまね田舎ツーリズム」は続きがある…関わってきたコーディネーターが、「これまで」「今」「これから」を参加者の皆さんと熱く語ります。
- 開催日：令和2年3月13日(金)～14日(土)
  - 会場：夢の音村森の公民館(浜田市金城町久佐ハ295-13)
  - 体験料：8,500円(1泊2日宿泊・食事・体験料)
  - 主催：浜田市ツーリズム協議会 他
  - 申込締切：令和2年3月3日(火)
  - 問合せ先：浜田市ツーリズム協議会  
TEL：0855-42-2900 FAX：0855-42-2901  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/4170>





### 常にチャレンジする

全国的に人口減少問題が叫ばれ、各地域で様々な UI ターン事業が取り組まれている中、益田市では官民一体となった UI ターン者交流会が行われている。初開催となった昨年度、実行委員長として尽力したのが野村さん(株)石見造園 代表取締役)だった。

野村さんが生まれ育った美都町は益田市内から車で約20分の山間部に位置する。根っからの地元っ子だったが、将来起業したいという思いを胸に秘め、修行のために1度県外に出たという。宣言通り、25歳の時に地元に戻って起業すると、2015年には今の会社を設立して事業を行ってきた。

主に造園関係を手掛ける会社で、一見すると UI ターン交流会とは無縁のように思えるが、29歳の時、益田青年会議所に入会したことが大きな転機となった。「益田青年会議所に入会していなければ今の自分はない」と断言するほど、交流や人脈が一気に広がり深まったことや、同世代のメンバーと作り上げる組織活動が、心に大きな変化をもたらしたという。

青年会議所での活動を行っていく中で、ある日益田市から声がかかった。官民一緒に作り上げる新たな UI ターン交流会を考えているということで、突然の依頼に最初は戸惑ったものの「なんとかなるだろう」という思い

はあったという。それは、これまでの経験が大きかった。現在の会社は、野村さん自らが直接声をかけ採用してきた社員がほとんどで、一緒に働いてみたいと思うからこそ社員は集まっている。日頃からボトムアップを心がけ社員の立場になって考える姿勢で、積極的に取り入れ新しいことにも取り組んだ。社員の意見をできるだけ聞き、社内に受け入れられやすい空気を作る努力をしている。会社、青年会議所、これまでの動きが新たなチャレンジの後押しとなったのだ。

第1回の実行委員長を引き受けると、野村さんの同世代のメンバーも数多く集まってくれた。周囲の協力もあって、100名以上が参加した交流会は大盛況に終わった。自分たちが思っていた以上の成功をおさめ今後につなげていく大きな手応えも感じたという。

「今後も地域から必要とされる存在でありたい。」とずっと思っている。だからこそこの地で起業した。これまで地域に育ててもらった分、今度は自分たちが恩返しをしないとイケない。そう想ってここまでできた。今はしっかりと自社の力をつけていってこそ、いつかは地域貢献ができると考えている。「自分がこのまちに対して何ができているのか分からない。」と野村さんは言う。しかし努力を惜しまないその姿勢を見つめ続けている人たちがいる。周囲の期待を背負いながら、そう遠くない未来に目指す何かが見つかる予感がする。

(S)

第1回益田市 UI ターン者大交流会 ▶



### 株式会社 石見造園 代表取締役 野村 大輔 さん

1986年10月益田市美都町生まれ。広島からUターン後地元で起業。個人事業を経て2015年の夏「株式会社石見造園」を設立。高校時代は野球一筋。地元の丸茂神楽社中に在籍し、趣味は神楽を舞うこと。休日は3人の子供と遊ぶ。仕事、趣味、家庭、それぞれ大切に時間を過ごしている。最近出会った言葉はスーパーボランティア尾島春夫さんの「かけた情けは水に流せ、受けた恩は石に刻め」

### 主な活動

第1回益田市 UI ターン者大交流会(UI ターン者定着支援事業)実行委員会委員長。今年、創立55周年を迎える益田青年会議所の専務理事。地元の企業として、イベントや地域活動に参加。また益田市教育委員会が行う「益田版カトリ場」にも参加している。



### 県内 NPO 情報 R1.12.31 現在

1	県内NPO法人数	全体	290
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		1
3	解散NPO法人数		0
4	しまね社会貢献基金登録団体数		62
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	46
		内レベル2	34

#### ●今月の新設NPO法人

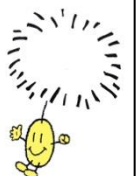
NPO法人山陰自動車文化振興会(出雲市) 地域住民に対し、自動車の魅力と危険性を伝える事業を行い、自動車文化を守るとともに、誰もが安心して利用することのできる交通体系の実現に寄与することを目的とする。

#### 発行元

### 公益財団法人 ふるさと島根定住財団 (しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]  
〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail: chiiki@teiju.or.jp

[石見事務所]  
〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク  
浜田2階 石見産業支援センター「いわみぶらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!  
しまね県民活動支援センター  
(ふるさと島根定住財団)で  
検索してみてください♪

島根いきいき広場  
県民活動応援サイト

<https://www.shimane-ikiki.jp/>